

感染症情報 6月20日～26日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,097例(堺市	89例)
②RSウイルス感染症	265例(堺市	1例)
③咽頭結膜熱	138例(堺市	14例)
④溶連菌感染症	76例(堺市	0例)
⑤突発性発疹	58例(堺市	2例)

が報告された。前週比5.7%減の1,697件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ13%減、堺市で前週115例→今回89例であった。RSウイルス感染症が府下で53%増、堺市で前週2例→今回1例であった。府下では7週連続増加中。咽頭結膜熱は府下で14%減、堺市で前回27例→今回14例であった。堺市の定点あたりは1.42→0.74に減少。溶連菌感染症が府下で前週と比べて21%減、堺市で前週11例→今回0例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	6/6～6/12	+9,046例、累計	990,549例(原文ママ)に、
	6/13～6/19	+7,810例、累計	998,358例(原文ママ)に、
	6/20～6/26	+8,535例、累計	1,006,882例(原文ママ)になっていた。
陽性率	6/8～6/14	93,414検査中、8,675件陽性、陽性率	9.3%、
	6/15～6/21	81,758検査中、7,701件陽性、陽性率	9.4%、
	6/22～6/28	95,247検査中、9,521件陽性、陽性率	10.0%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	6/6～6/12	+820例、累計は80,378例であった。
	6/13～6/19	+632例、累計は81,010例であった。
	6/20～6/26	+787例、累計は81,797例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では6/26までに80,705例)

陽性率	6/9～6/15	6,038検査中、704件陽性、陽性率	11.7%、
	6/16～6/22	5,829検査中、690件陽性、陽性率	11.8%、
	6/23～6/29	7,804検査中、920件陽性、陽性率	11.8%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。